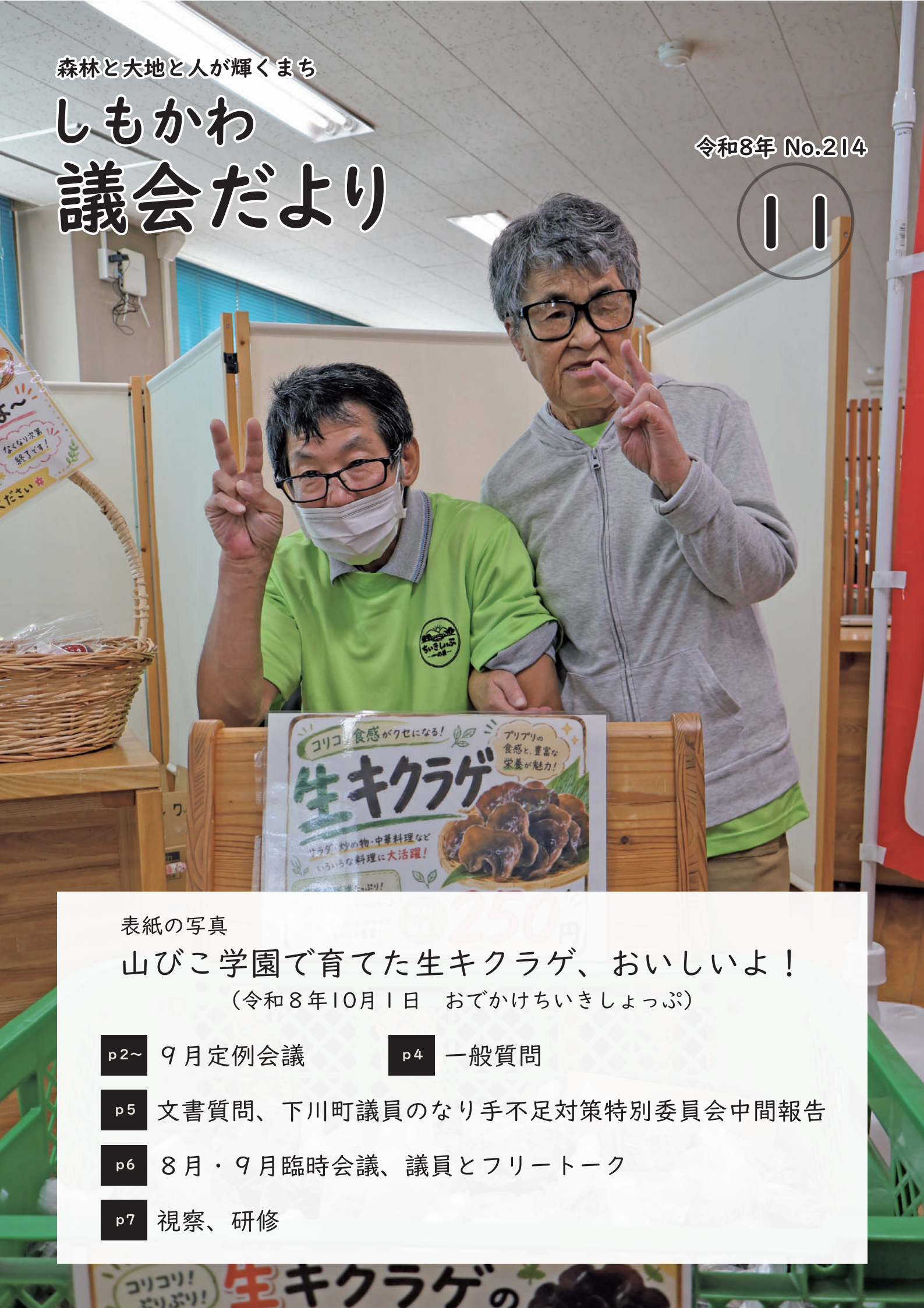
森林と大地と人が輝くまち

しもかわ 議会だより

令和8年 No.214

11



表紙の写真

山びこ学園で育てた生キクラゲ、おいしいよ！

（令和８年10月１日　おでかけちいきしょっぷ）

p2～ ９月定例会議

p4 一般質問

p5 文書質問、下川町議員のなり手不足対策特別委員会中間報告

p6 ８月・９月臨時会議、議員とフリートーク

p7 視察、研修

９月定例会議
９月15日～18日

【あらまし】

９月定例会議では、条例改正や一般会計・各種会計補正予算などが提案され、全て本会議において原案通り可決しました。

また、令和７年度各種会計歳入歳出及び公営企業会計決算認定については、休会中の審査となったほか、２名の議員が一般質問を行いました。

◆「森のなかヨックル」の季節による利用需要変動に対応するための使用料上限額が設定されます

下川町地域間交流施設「森のなかヨックル」の設置及び管理に関する条例について、繁忙期など季節による利用需要変動への対応と、人件費や物価等のコスト環境の変化を踏まえた使用料の上限額を設定します。また、管理棟と交流棟の役割を明確にするための条例改正の提案がありました。

この条例は、総務産業常任委員会に付託され審査を行いました。


管理棟となった元交流棟

質問 周辺の宿泊施設などの使用料について、調査を行いましたか。

答弁 金額の設定については、近隣市町村の調査を行いました。周辺の施設と大きな格差がない価格設定で指定管理者と話し合いながら決めたところです。

そのことにより利用者にも使いやすい価格設定となるよう、条例改正後はより柔軟な運営ができるものと考えています。

◆一般会計補正予算（第４号）

物価高騰対策に係るもの、緊急を要するものなどで、その一部を掲載します。

・75歳以上の高齢者に対し、５千円分の商品券を支給

物価高騰に対する生活・暮らしの支援をするため、高齢者物価高騰支援事業として75歳以上の高齢者に対し、１人あたり５千円分の商品券が支給されます。

４４５万円増額



質問 今回、国の地方創生臨時交付金を使って、高齢者に５千円分の商品券を支給するとのことですが、多くの町民が物価高騰により生活が疲弊している状況から、今後高齢者だけではなく、低所得者などに対して、国の交付金とは別に町単独で物価高騰への対応を行う考えはありませんか。

答弁 今回の物価高騰対策は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に、町の単独費を加えて実施するものです。今後、例年実施している福祉灯油の事業も予定していることから、財政状況なども十分考慮しながら今後進めて行きたいと考えています。

・有害鳥獣被害対策のためのドローンを購入

クマやシカなどの有害鳥獣被害対策として、個体の位置の確認や捕獲等の体制を充実させるため、ドローンを購入します。

１５２万円増額



【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。

（動画時間）84分
10：33 議案上程

（動画時間）26分
2：15 委員長報告
（総務産業常任委員会）

９月定例会議の審議議案と議員の賛否（令和８年９月15日～９月18日）

	議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□　議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○　反対：×　欠席：欠	結果	桜木誠	奥崎裕子	小原仁興	中田豪之助	大西功	斉藤好信	（欠番）	我孫子洋昌	議決日
□	下川町証明事務等の手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－	※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。	９月15日
□	下川町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	議会の議決に付すべき財産の取得について （スクールバスの購入　契約金額：902万円）	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和８年度下川町一般会計補正予算（第４号） 補正額：7,857万１千円　補正後の額：62億1,366万９千円 補正内容：物価高騰による75歳以上の高齢者への商品券支給に伴う経費の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和８年度下川町介護保険特別会計補正予算（第２号）（介護サービス事業勘定） 補正額：241万８千円　補正後の額：３億7,101万８千円 補正内容：会計年度任用職員の異動及び採用に伴う人件費の増額　など	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和８年度下川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号） 補正額：114万５千円　補正後の額：４億7,917万２千円 補正内容：人事異動に伴う人件費の増額	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和８年度下川町下水道事業会計補正予算（第２号） 補正額：収益的収入　108万９千円　補正後の額：２億5,908万５千円 収益的支出　90万２千円　補正後の額：２億5,660万５千円 補正内容：人事異動に伴う手当の増額　など 補正額：資本的収入　△２億1,480万円　補正後の額：2,041万６千円 資本的支出　△２億1,461万３千円　補正後の額：9,751万１千円 補正内容：国庫補助金等の減額による工事請負費及び委託料等の減額　など	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和８年度下川町簡易水道事業会計補正予算（第１号） 補正額：収益的支出　220万円　補正後の額：２億6,696万円 補正内容：西町第１増圧ポンプ室制御盤の故障に伴う修繕費の増額	〃	○	○	○	○	○	○	－		
□	下川町教育委員会委員の任命について　（枡田　ともみ　氏）	同意	○	○	○	○	○	○	－		
□	令和７年度決算に基づく下川町健全化判断比率及び資金不足比率について	報告済	－	－	－	－	－	－	－		
□	下川町地域間交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	－		９月18日
□	令和７年度下川町各種会計歳入歳出決算認定について	休会中審査	－	－	－	－	－	－	－		
□	令和７年度下川町公営企業会計決算認定について	〃	－	－	－	－	－	－	－		
△	道教委「これからの高校づくりに関する指針（改定版）」を見直し すべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	－		
△	国土強靭化に資する社会資本整備等に関する意見書	〃	○	○	○	○	○	○	－		

合同墓の整備の実現に向けた現段階の町長の考えは

（動画時間）
35分



桜木（さくらぎ）　誠（まこと）　議員

町長：様々な課題をクリアして総合的な観点で検討し、早期に整備を進めたい

その他の質問事項　▶下川中学校における制服の在り方について

質問　合同墓の整備に関する質問については、令和７年９月定例会議で行っており、その際町長からは「町民などから是非造ってほしいという声をいただいており、近隣自治体などの事例を参考に調査・研究を行い、下川町の実情に即した形で実現に向けて前向きに検討していきたい」との答弁がありました。その後の検討状況や現段階における合同墓の必要性や合同墓に対する想いなどについて説明を求めます。

町長　町民や町に住んでいた方のご遺族などからも合同墓設置の要望があり、近隣自治体の整備状況を現地視察するなど情報収集を行いました。また、町内寺院における納骨堂の利用状況などの変化について関係者の意見も聞きました。

今後については、地域の実情に即した合同墓の設置に向けて、場所や規模、受入れ対象の範囲、管理運営方法など具体的な内容の整理を行います。また、現在の社会情勢を考えると親族などによるお墓の維持管理や承継は難しいと感じていることから、できるだけ早期に整備を進めて行きたいと考えています。

早期に介護職員の充足を図るべきである

（動画時間）
58分



斉藤（さいとう）　好信（よしのぶ）　議員

町長：新たな人材の確保と既存職員の離職防止を両輪として努めていく

その他の質問事項　▶下川町公の施設の設置及び管理について
▶消防団活動維持及び処遇改善について

質問　介護職員不足での労働環境は、職員に過重な負担を生じていることから、労働環境改善のため、介護職員の処遇改善を考える必要があります。職員の労働負担軽減には、人材確保が最重要であり、人材確保に向けて町が一丸となって更なる手を打つべきと考えます。この点について、答弁を求めます。

町長　福祉関係学校との連携強化に加え、しもかわ財団を通じた雇用マッチング、離職者の再雇用、介護補助を担う短時間勤務者の更なる活用など、多様な人材確保策を検討し、進めてまいります。また、既存職員の離職防止のため、処遇改善制度の活用やＩＣＴ・介護機器の導入、業務及び勤務体制の見直しを進め、働き続けられる環境づくりに努めてまいります。

再質問　今年度、特定技能一号の在留資格を持つ外国人を雇用予定ですが、支援体制はどう考えますか。

町長　登録支援機関と日本語教育や生活支援などの役割分担を調整するとともに、住環境の整備など外国人材が安心して働き生活できる体制を整えてまいります。

議員は、定例会議を開催しない月にも文書で質問を行うことができます。
今号は令和８年７月に提出のあった質問内容の一部を掲載しています。
（全文はＱＲコードから読むことができます。）

文書質問



部活動の地域展開の疑問点を問う

我孫子（あびこ） 洋昌（ひろまさ） 議員

質問 協力依頼文書の発送、中学生対象の説明会の開催前に、受け皿となる社会教育関係団体等（以下「団体等」）に聞き取り調査や、意向調査・確認は行いましたか。

回答 意向調査・確認は行っていませんが、受け入れ可能な団体等とは、丁寧な説明と事前協議を行います。

質問 団体等が受け入れ困難な場合はどのように考えていますか。

回答 その場合は、町外の団体との協議や、講師を探し「ゆるスポ」で活動可能か、なるべく希望する活動ができるように調整していきたいと思います。

質問 すでに地域展開された剣道、スキー競技の部活動の経験を、他の部活動にも共有していきますか。

回答 現在、当該競技を少年団で活動する中学生は在籍しておらず、当分の間、教職員から協力を得て進めます。

質問 今次計画期間内でどのような対応をする予定ですか。

回答 令和９年度に部活動を地域移行することを優先します。それ以降は、児童生徒から高校生までを対象とした新たな取組を模索していきます。

子どもたちの「やりたい」を実現するために、既存団体、地域や近隣市町村の住民の協力が得られるよう、丁寧な説明や広報周知、事前協議等に努めます。



期末手当加算とは…
一定以上の役職（係長以上など）の職責に応じて支給されるものです。期末手当役職加算とも言います。

下川町議員のなり手不足対策特別委員会中間報告
17：10
中間報告
（動画時間）
26分

議員のなり手不足対策 これまでの取組

○なりて塾（全３回）の開催
- 議会・議員活動と下川町議会の現状報告
- 一般質問の傍聴
- 参加者との意見交換

○議会・議員の活動量調査
- 議会としての活動
⇒年間６５日（令和７年度）
- 議員としての活動
⇒活動内容は多岐にわたるため、標準化が難しい

○議員報酬、期末手当加算、政務活動費、常任委員会の検討
- 若い世代や専業で議員を目指したいと思える報酬額の必要性
- 議会改革やデジタル化により議会の業務量は増加
- 周辺町村議会との比較　など

下川町議会の現状とこれからについて検討を重ねる

議員報酬を引き上げることが妥当との結論に至る

８・９月に開催した臨時会議に提案された案件は全て原案通り可決しました。

８月臨時会議　８月24日

◆一般会計補正予算（第３号）

・末広団地公営住宅建設工事の建設資材が中東情勢の悪化により当初積算額を上回ったため、再積算を行い総額を２，４０５万６千円増額するものです。

・中東情勢の悪化で建設資材の調達が困難なため、日昇団地公営住宅長寿命化型改善工事を中止したことに伴うものです。

７，４０８万５千円減額

・国庫補助金の不採択に伴い、一の橋あかつき団地除却工事を中止したことに伴うものです。

３，９８９万７千円減額

９月臨時会議　９月４日

◆令和７年２月の火災で焼失した末広団地の建替工事の契約

１億１５８万５千円

８月、９月臨時会議の審議議案と議員の賛否

議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□　議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○　反対：×　欠席：欠			結果	桜木　誠	奥崎　裕子	小原　仁興	中田豪之助	大西　功	斉藤　好信	（欠番）	我孫子洋昌	議決日
８月24日臨時会議 （動画時間）９分 ３：32 議案上程	□	令和８年度公営住宅下川町一般会計補正予算（第３号） 末広団地公営住宅建設工事継続費の総額と年割額の増額、日昇団地公営住宅長寿命化型改善工事の中止に伴う減額、一の橋あかつき団地除却工事の中止に伴う減額	可　決	○	○	○	○	○	○	－	※	８月24日
９月４日臨時会議 （動画時間）17分 ３：15 議案上程	□	議会の議決に付すべき工事請負契約について （末広団地地域優良賃貸住宅建設工事） 契約金額：１億158万5千円	可　決	○	○	○	○	○	○	－		９月４日

※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。

議員とフリートーク

令和８年７月27日、議員とフリートークをコモレビで開催しました。ご多忙のところ、足を運んでくださった皆さん、どうもありがとうございました。

話題に上がった疑問や要望の一部を掲載します。

○福祉除雪の自己負担額を支払う際、ハピネスまで歩かないといけないため高齢者は大変。**↓担当課に連絡済**

○町公式ＬＩＮＥでゴミの分別について問合せできるが「該当項目なし」の場合があるので、更新・充実してほしい。**↓検索された語句（ゴミの種類）を把握しているため、分別が決したものから順次更新している。（担当課に連絡済）**

○中学校の制服について、寒暖の気候に対応できるもの、より安価なものを検討してほしい。**↓一般質問で取り上げました**



いただいた意見や要望は議会で共有し対応を協議しています。

議員とフリートークは今後も定期的に開催する予定です。皆さんのお越しをお待ちしています！

学び動く下川町議会

経営改善の取組に学ぶ
沼田町　ほろしん温泉ほたる館



７月３日、総務産業常任委員会は沼田町のほろしん温泉ほたる館を視察しました。この宿泊施設は、町外に多数の施設を運営し実績のある第一寶亭留が、令和５年から指定管理で運営しています。

宿泊部屋の一部は低床ベッドが備えられ、また、フロント階は円形型バーカウンターに改修されています。

施設を見学した後、支配人などからお話を伺い、いかに少人数での運営ができるか、顧客の利用拡大の推進、町民への利益還元を強く意識されていました。

町民が期待する指定管理の役割を改めて考えさせられる視察でした。

９：06　総務産業常任委員会　調査結果報告→
（動画時間）17分

読まれ伝わりつながる
議会広報研修会

８月18日、編集委員３名が北海道町村議会広報研修会に参加しました。

発行目的に沿った企画・編集になっているか、読みやすさ、分かりやすさへの編集技術という観点で、芳野（よしの）　政明（まさあき）講師から議会広報誌作成へのアドバイスをいただきました。今後の議会だよりに活かしていきたいと思います。



生きることの包括的な支援
ゲートキーパー養成研修

９月10日、名寄保健所及び役場保健福祉課の保健師を招いて下川町ゲートキーパー養成研修を受けました。

「ゲートキーパー」とは、自殺を思い悩む人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

傾聴することや相手を尊重して受け止めることの大切さや、容易に励ましたり説得することが逆効果になってしまうことなどを学びました。



しもかわ議会だより
第214号
2026年（令和8年）
11月15日発行
発行　北海道下川町議会
編集　議会広聴広報特別委員会
〒098-1206
上川郡下川町幸町63番地
●電話番号（代表）4-25-11
●FAX番号（代表）4-25-17
●E-mail s-gikai@town.shimokawa.hokkaido.jp

議会活動日誌　6月18日から9月18日までの議会の活動記録です
（6月定例会議閉会後から9月定例会議閉会まで）

6月24日　高知県椿原町議会まちづくり常任委員会行政視察
7月　1日　第3回全員協議会
　　2日　第2回議会だより編集委員会
　　令和8年度北海道町村議会議員研修会（札幌市）
　　3日　総務産業常任委員会道内所管事務調査（沼田町）
　　10日　第6回議会運営委員会
　　第5回下川町議員のなり手不足対策特別委員会
　　27日　議員とフリートーク
　　29日　第3回なりて塾
8月18日　議会広報研修会（札幌市）
　　24日　第7回議会運営委員会
　　8月臨時会議
　　第4回全員協議会
　　第6回下川町議員のなり手不足対策特別委員会
9月　4日　第8回議会運営委員会
　　9月臨時会議
　　第5回全員協議会
　　第3回議会広聴広報特別委員会
9月10日　議員研修会（下川町ゲートキーパー養成研修）
　　第9回議会運営委員会
　　第7回下川町議員のなり手不足対策特別委員会
9月15日　9月定例会議（初日）
　　決算認定特別委員会（初日）
　　16日　一般質問
　　決算認定特別委員会（2日目）
　　17日　第10回議会運営委員会
　　決算認定特別委員会（3日目）
　　18日　9月定例会議（最終日）
　　第3回議会だより編集委員会
　　第8回下川町議員のなり手不足対策特別委員会



北海道町村議会議員研修会（7月2日）

今後の定例会議予定
◆12月定例会議
12月15日㈫　初日
16日㈬　一般質問
18日㈮　最終日
※日程が変更となる場合があります

編集後記

今年の夏は世界中で地震や洪水、土石流などが相次ぎました。日本でも、台風がダブル、トリプルという状況でした。一般的に知られるようになった「線状降水帯」という言葉の他に冠水やアンダーパスという言葉をよく見聞しました。

被害にあった方々の復旧への困難な道筋はこれからも続いていきます。一日も早い復旧・復興を願うとともに、被災された皆さまに必要な支援が届くようお祈り申し上げます。私たちもいざというときのために、避難の道筋や水、食料、電池など確認したいものです。（中田）



議会広聴広報特別委員会（議会だより編集委員会）
委員長　奥崎裕子（おくざきゆうこ）
副委員長　中田豪之助（なかたごうのすけ）
委員　桜木誠（さくらぎまこと）